

外国語で書かれた
やさしい絵本からはじめて、たくさん読む

<http://tadoku.org/>

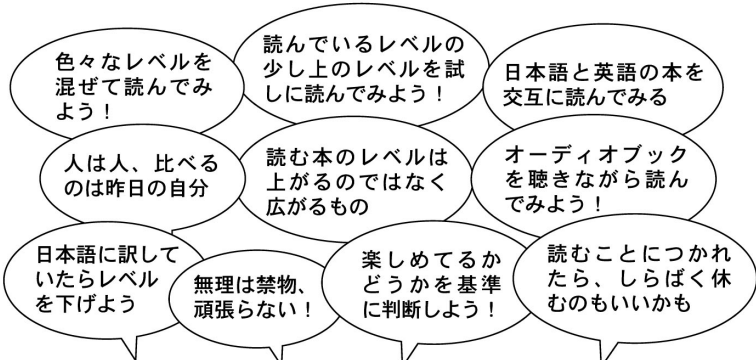
多読村瓦版

多読村祭り記念号
2010.11.21

多読 はじめの一步の手がかりに
ご自由にお持ちください

制作:tadoku.org
編集:多読村祭り実行委員会
(Owly, edomon, emmie, じゅんじゅん, すろっぴ, 肚裡)

ー さあ、読んでみよう！ ー



※吹出しの言葉は掲示板 (tadoku.org) の掲示板とは限りません)、オフ会などで語られたものです。また誰かが言い出す前に感じていた方もいると思います。用語になっているものもあります。きっとあなたも多読をするうちにあなたの言葉が沸き出してくることでしょ。

どんなに知らない言葉が
たくさんあっても大丈夫。
絵をよーく見て
みよう。

文章を追う
だけではなく、
絵を楽しむことで、
物語の世界に浸りましょう。
そうしていくうちに言葉が
吸収できるのです。



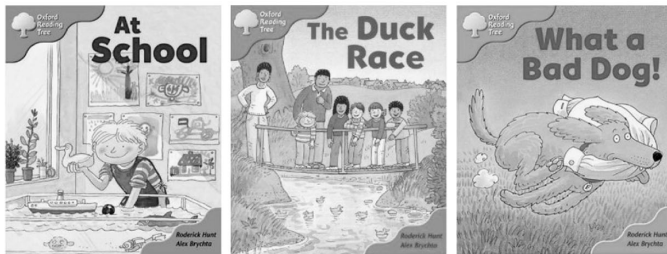
Oxford Reading Tree Stage 5より

ー 絵本を読む ー

ここでは英語圏のこどもたちが、日々、親しんでいる本を紹介しています。出版社ごとに多彩なシリーズや本が揃っています。

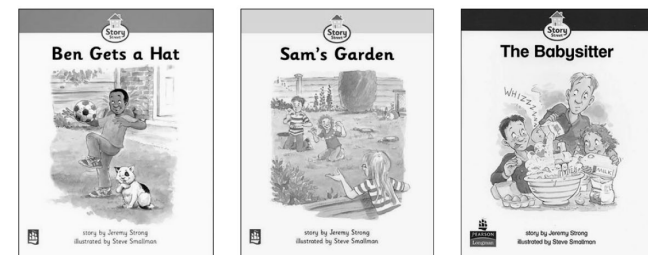
■ Oxford Reading Tree / ORT Oxford University Press

イギリスの子供向けLeveled Reader。絵の細部が大変面白く、絵本の絵を見落としがちな大人も絵を楽しみながら、レベルを徐々に上げることができます。



■ Story Street (Longman Literacy Land) / LLL Longman

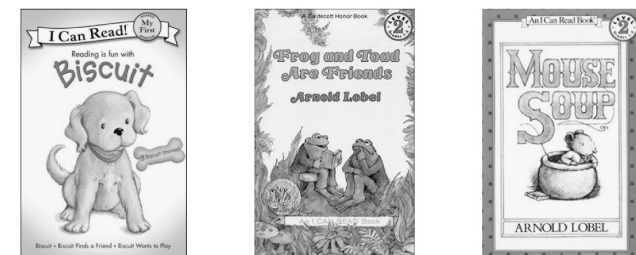
ORTに比べ、現実的な題材でリアルな生活が描かれている傾向があります。文字のない絵本から始まり、徐々にレベルアップしていく仕組みになっています。



※絵本に限らずここで紹介しているシリーズ等のごく一部です。また、「音つき」のものもあります。

■ I Can Read Book / ICR Harper Collins

ORT・LLLはイギリスの本ですが、こちらはアメリカのLeveled Reader。Frog and Toad (がまくんとかえるくん) などの名作もあります。

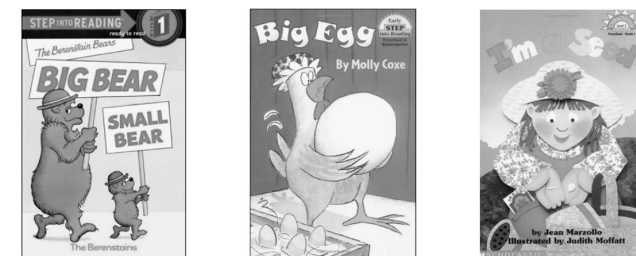


Biscuit

Frog and Toad

Mouse Soup

■ その他



Big Bear Small Bear
Step into Reading
Random House Books
for Young Readers

Big Egg
Step into Reading
Random House Books
for Young Readers

I'm a seed
Hello Reader Science
Cartwheel Books



Tiny's Bath
Puffin Easy-To-Read
Puffin

Henry and Mudge
Ready-to-Read
Simon Spotlight

I Spy a Pumpkin
Scholastic Readers
Cartwheel Books

ー Graded Readersを読む ー

左の絵本が英語圏の子供向なのに対し、学習者用のレベル別読本。英語の自然さには欠ける部分もありますが、一冊読み終えた充実感が得られます。



写真左から
The Phantom of the Opera/Oxford Bookworms Library (Oxford University Press)、Forrest Gump/Penguin Readers (Penguin)、Let Me Out! / Cambridge English Readers (Cambridge University Press)、The Princess Diaries/Macmillan Readers (Macmillan Education) ※ () 内は出版社

ー シリーズを読む ー

同一レベルの本が大量に読めます。物語の設定や、主人公のキャラクターになじむと、次々と続きが読みたくなる。お決まりの言い回しにニヤリしたり。



写真左から
Mr. Putter & Tabby (Sandpiper)、Magic Tree House (Random House Books for Young Readers)、Nate the Great (Yearling) A to Z Mysteries (Random House Books for Young Readers) ※ () 内は出版社

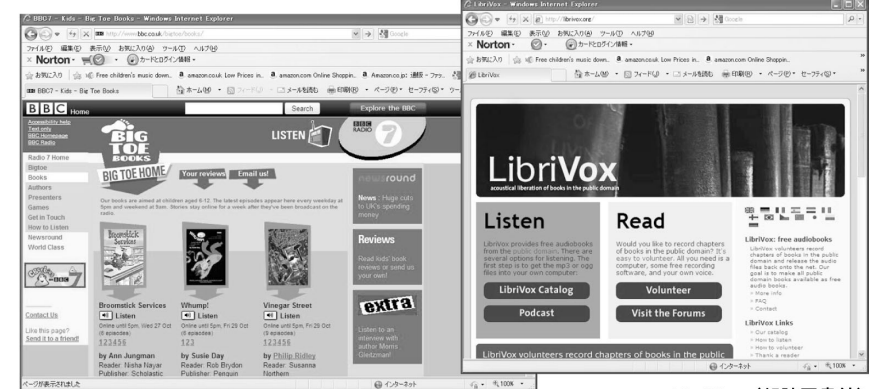
ー 作家で読む ー

Roald Dahl, Louis Sachar, Jacqueline Wilsonなど、気に入った作家が見つかったら、レベルの違いも何のそで多読街道まっしぐら。

多読をしている方達が利用している
ウェブサイトの一例です。



ネット通販Amazon公式サイト
<http://www.amazon.co.jp/>



BBC 7's Big Toe Radio Show
<http://www.bbc.co.uk/bigtoe/books/>

LibriVox (朗読図書館)
<http://librivox.org/>

図書館を利用しよう！：図書館にも絵本(洋書)があります。もし無くても、別の図書館から取り寄せできる場合もあります(「相互貸借制度」といいます)。また、大学の図書館なども市民に貸し出ししている場合もあります。